

信州環境パートナーシップだより

環境たまき

vol. 97



令和2年度環境保全に関するポスターコンクール

中学生の部 最優秀作品

宮田村立宮田中学校3年 小野友花里さん

- ◎令和3年度信州豊かな環境づくり県民会議表彰の受賞者について
- ◎県内の2団体が環境大臣賞を受賞しました
- ◎長野県ゼロカーボン戦略を策定しました
- ◎信州まちなかグリーンインフラ推進計画を策定しました
- ◎エコロジ―掲示板
- 「ライチョウ保護スクラムプロジェクト」の取組
- 「既存住宅エネルギー自立化補助金・グループパワーチョイス(共同購入)」のお知らせ



『長野県版エシカル消費』

「エシカル (ethical)」とは、「倫理的・道徳的」という意味で、「エシカル消費」は、人や社会、環境に配慮したものやサービスを選んで消費することです。長野県では、環境、人・社会、地域に加え、健康長寿県として「健康」にも配慮した「長野県版エシカル消費」を推進しています。

経済指標の一つである国内総生産 (GDP) の約 54%を占めるのが家計の支出です。個人の消費が社会に与える影響は、決して小さくありません。

まずは、ふだんの買い物で「似合うかな?」「おいしいかな?」「値段は?」などと考えるのと同じように、「どこでつくられたのかな?」「環境にやさしいかな?」「体にやさしいかな?」といった“エシカルな目線”を加えてみてください。

それが世界を変える「エシカル消費」の第一歩です。

「エシカル」な商品が買えるお店など詳しい情報はこちら。

Ethical Style Nagano
長野県版エシカル消費



令和3年度 信州豊かな環境づくり県民会議表彰の受賞者について

信州豊かな環境づくり県民会議では、多年にわたって又は他の模範となり、環境美化活動などに貢献された個人や団体を表彰しています。今年度の受賞者には次の方々が選ばれ、当会議から表彰状を送りました。

(敬称略)

受賞者	具体的な取組内容	活動期間	活動地域
上田市立 第二中学校生徒会	「通学路清掃」として、月に1回程度、朝の登校時に通学路のゴミを拾う活動をしている。また、毎年文化祭前にはアルミ缶回収活動を行っている。	約74年間	上田市
環境市民会議 おかや	平成12年からごみの資源化と減量の取組を始め、平成18年度以降は環境活動全般に活動を拡大。資源化の推進や「ヒシ除去」による諏訪湖の環境改善、さらには「岡谷エコフェスティバル」の開催をしている。	約20年間	岡谷市
本郷小学校 立場川を美しく する会	立場川の不法投棄等の状況を踏まえ、高学年児童とPTA、地域協働での河川清掃を開始。現在は、全校生徒による河川清掃を定期的に行う。また、河川を活用した高校生との交流や環境学習を行っている。	約41年間	富士見町
くりん草愛好会	くりん草が村花に制定されたことをきっかけに、くりん草の定植を開始。例年「くりん草まつり」を開催している。令和2年7月豪雨によりくりん草園が土砂に埋もれてしまったため、保育園児等の協力を受け、植替作業を行った。	約25年間	喬木村
東松川 ひまわりの会	村の玄関口にある花壇を整備し、環境美化にも貢献することを目的に、活動を開始。近年は季節ごとにチューリップやマリーゴールド、さつきなど四季折々の花を植え替えし、観光振興にも貢献している。	約10年間	松川村
花仲間	「花いっぱいのもちづくり」のため、町内において花苗の植栽を行うとともに、イベント等において花柱やプランターを活用した花いっぱい運動を実施。	約14年間	信濃町
長野県 中野西高等学校	全校生徒、全教職員、PTA役員、有志が参加し、各地点のクイズを解きながら清掃活動を実施している。環境美化を通じて、地域を考えるとともに、市内の環境美化に多大な貢献している。	約37年間	中野市

県内の2団体が環境大臣賞を受賞しました

環境保全及び環境美化に関して、顕著な功績があった以下の県内2団体が「環境大臣賞」を受賞しました。

表彰区分	受賞者	主な取り組み	活動地域
地域環境保全 功労者表彰	永明寺ふれあいの森を 創る会	永明寺において、里山整備活動や植物保全活動に取り組むとともに、地元小・中学校への環境学習支援を行うなど、環境保全活動に貢献している。	茅野市
地域環境美化 功績者表彰	逢初川をきれいにする会	昭和53年8月の設立から河川清掃を通じ地域の環境美化や河川愛護意識の高揚に努め、他の模範となっている。	松本市

長野県ゼロカーボン戦略を策定しました

長野県は去る6月8日に「長野県ゼロカーボン戦略」（計画年度 2021～2030年度）を策定しました。基本目標を「社会変革、経済発展とともに実現する持続可能な脱炭素社会づくり」とし、温室効果ガス正味排出量を2030年度に2010年度比で6割削減、2050年度には実質ゼロ（2050ゼロカーボン）とする高い数値目標を掲げました。その目標実現に向け、各分野において取組を進めていきます。

交通分野においては、電気自動車及び燃料電池自動車の普及拡大に向けた次世代自動車インフラ整備ビジョンの改定、建物分野においては、高い断熱性能を有する信州型健康ゼロエネ住宅（仮称）の普及、産業分野においては、産学官連携によるゼロカーボン技術開発への支援などを実施します。また、再生可能エネルギー分野においては、住宅太陽光や小水力発電などへの支援、吸収・適応分野においては、森林整備や建物緑化等の促進、地球温暖化に対する適応策を実施します。

また今回、県民の皆様の自発的な行動を後押しするため、「信州ゼロカーボンBOOK」（県民編・事業者編）を作成しました。地球温暖化の影響やゼロカーボンに取り組む意義をわかりやすくお伝えするとともに、具体的な行動例についてもお示ししています。県ではこの「信州ゼロカーボンBOOK」を使った出前講座を実施していますので、ご希望の場合は以下問合せ先までご連絡ください。



長野県ゼロカーボン戦略・
信州ゼロカーボンBOOK
掲載の県ホームページ



お問合せ先

長野県 環境部 環境政策課

TEL：026-235-7169 FAX：026-235-7491
E-mail：kankyo@pref.nagano.lg.jp

信州まちなかグリーンインフラ推進計画を策定しました

長野県は雄大な山並みや田園風景など、みどり豊かな地域であります。都市化の進展により、まちなかにおけるみどりが減少しています。

加えて、人口減少・流出に伴う空き地・空き家の増加や、気候変動の影響等により自然災害が激甚化する中、「2050ゼロカーボン」の実現に向け、県を挙げて次世代を見据えた持続可能で潤いあるまちづくりを推進する必要があります。

グリーンインフラは、自然が持つ多様な機能を活用することで気候変動の緩和や防災減災などの地球環境問題への対応や、まちなかに人や投資を呼び込み、コミュニティや賑わいの創出など、様々な効果が期待できます。

長野県では、「信州まちなかグリーンインフラ推進計画」を策定し、市町村や住民の方々と連携しながら、まちづくりにグリーンインフラを取り入れて、信州らしい魅力あるまちづくりを推進していきます。

信州まちなかグリーンインフラ推進計画
～2050年「まちなか」が「みどり」でめぐる～



お問合せ先

長野県 建設部 都市・まちづくり課

TEL：026-235-7296 FAX：026-252-7315
E-mail：toshi-machi@pref.nagano.lg.jp

「ライチョウ保護スクラムプロジェクト」の取組

長野県の県鳥で国の特別天然記念物でもある“ライチョウ”は、地球温暖化の影響により今世紀末には生息環境がほぼ消滅し絶滅の危機にあるといわれています。

このため、長野県ではクラウドファンディング型の寄付金を活用して、保護の技術者養成や登山者の皆様からのライチョウ目撃情報をスマホ等から容易に投稿できるアプリ「ライボス」を開発し、令和3年6月30日から運用を開始しています。

長野県は、今後もライチョウ保護活動を積極的に展開してまいりますので、皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。



＜ライチョウ目撃情報投稿アプリ「ライボス」＞

ライチョウの目撃情報を収集・蓄積していくことで、新規生息地の発見、個体数の増減、生息区域の拡大・縮小を把握し、今後の保護活動や研究に役立てます。

～守ろう・つなごう・ライチョウの未来～

詳しくは「ライチョウ保護スクラムプロジェクト」で検索！

スマホ・アプリ
「ライボス」はこちら→



お問合せ先

長野県 環境部 自然保護課

TEL:026-235-7178 FAX:026-235-7498
E-mail: shizenhogo@pref.nagano.lg.jp

「既存住宅エネルギー自立化補助金」・「グループパワーチョイス(共同購入)」のお知らせ

長野県では 2050 ゼロカーボンに向けて、県民の皆様の太陽光パネル設置を支援しています。

「既存住宅エネルギー自立化補助金」

自己居住用の既存住宅に「信州の屋根ソーラー認定事業者」の販売・施工により設置する場合に補助をする制度です。

- ①太陽光パネルと蓄電池を同時に設置する場合 20万円
- ②蓄電池のみを設置する場合(既に太陽光パネルを設置済みの方に限る) 15万円
- *太陽光パネルは10kW未滿のもの、蓄電池は4kWh以上のものが対象です
- *グループパワーチョイス(共同購入)との併用はできません

＜その他＞申請は令和4年2月末日までに実績報告書を提出できる場合に限ります。
＜ホームページ＞ <https://www.pref.nagano.lg.jp/zerocarbon/jiritsu.html>

ホームページの
リンクはこちら



お問合せ先・お申込み先

お住まいの地域の地域振興局環境担当課

「グループパワーチョイス(共同購入)」

太陽光パネルなどの購入を希望する方が多く集まることでスケールメリットを活かし、市場価格より一定程度安価に購入する仕組みです。

- ①太陽光パネルのみ
- ②太陽光パネル+蓄電池セット
- ③蓄電池のみ

＜登録期間＞令和3年8月31日まで(登録は無料で、参加登録しても購入の義務はありません。)
＜ホームページ＞ <https://group-buy.jp/solar/nagano>

ホームページの
リンクはこちら



専用お問合せ先・
お申込み先

ながの みんなのおうちに太陽光事務局(アイチューザー株式会社(県との協定締結者))
TEL:固定電話から:0120-758-300 携帯電話から:0570-075-300(平日10:00~18:00)